

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

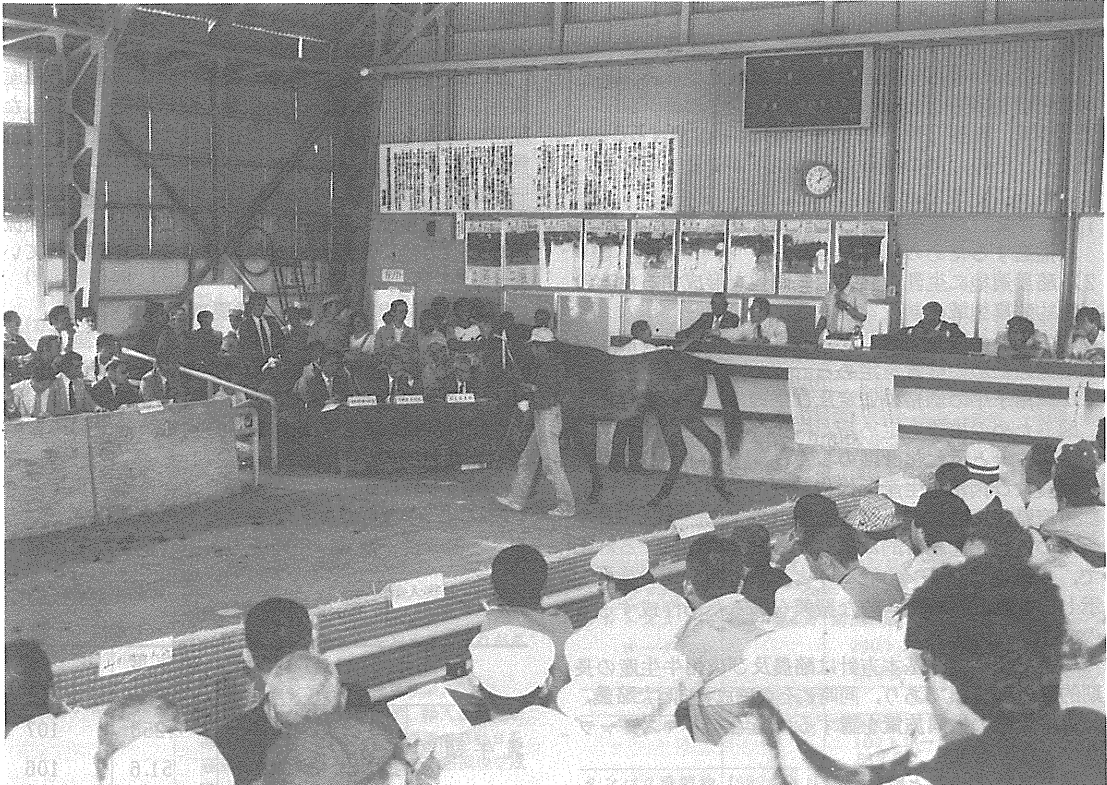
〒宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 K K 東北プリント



軽種二歳駒市場(川波家畜市場)

もくじ

- 酪農及び肉用牛生産振興に関する法律について…… 2
- 日米牛肉輸入自由化交渉における合意内容につ…… 3
- いて
- 食肉流通の改革と近代化をめざして！…… 4
- 最近と生乳需給状況について…… 5
- 宮城県畜産会63年度事業の概要…… 6
- ライ麦の品種および栽培について…… 7
- 鶏のクロストリジウム感染症…… 8
- 随想…… 8
- 畜産物市況の展望…… 9
- 畜産関係行事のご案内……10
- 人の動き……10

酪農及び肉用牛生産の振興 に関する法律について

宮城県畜産課

法律の目的

現在の酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律(酪肉法)は、昭和29年に酪農振興法として酪農・生産の健全な発達等を目的として公布され、その後、大家畜振興の一貫性と、乳牛と肉用牛生産の発展とが密接に関連しているとの考えから昭和58年に統合されたものです。その目的は、

1. 酪農及び肉用牛生産の健全な発展並びに農業経営の安定を図ること。
2. 牛乳、乳製品及び牛肉の安定的な供給に資すること。であり、そのための措置として以下4項目を定めることになっています。
 - 1) 酪農及び肉用牛生産の近代化を総合的かつ計画的に推進するための措置を定める。
 - 2) 酪農適地に生乳の濃密生産団地を形成するための集約酪農地域の制度を設ける。
 - 3) 生乳等の取り引き公正、牛乳及び乳製品の消費の増進のための措置を定める。
 - 4) 肉用子牛の価格の安定及び牛肉の流通の合理化を図るための措置を定める。

基本方針と近代化計画のしくみ

酪農及び肉用牛生産近代化計画(酪肉計画)は、国、都道府県、市町村が一貫した方針の下に、それぞれの生産の近代化を総合的に推進するために作成する計画で、今後のビジョン(展望)とそれに向っての施策を示し、計画的かつ効率的な振興を図るため作成するものです。

一言でいえば、基本方針は酪農及び肉用牛生産の長期的な誘導指標であり、同時にその達成に向けた酪農、肉用牛生産の振興施策を講ずるに当たってのマスタープランとなります。

基本方針の特色と計画

現在の酪肉基本方針は、昭和65年度を目標年度とし、「EC並み価格の実現」をその基本目標として58年度に策定され、その達成に向け酪農及び肉用牛の振興が図られて来たところです。

しかしながら、その後の酪農及び肉用牛生産を取り巻く諸情勢の変化が大きいため、情勢に適合した長期的指針である基本方針と計画を、70年度を目標年度に見直しを策定することが必要になり、国では63年2月にその基本方針を公表し県や市町村では、現在その作業を進めています。

国の基本方針の基本目標は

1. 国際化にも対応し得る、酪農及び肉用牛生産の確立を目指すこと。
2. 国民の納得し得る価格での供給を確保するため、生産性の一層の向上と合理的価格の形成を図ることとなっています。

また、生産性向上のため、当面の経営指標は、他産業従事者並みの所得を確保し得る飼料基盤に立脚した経営の実現をかかげ、乳肉複合経営や、繁殖・肥育一貫経営についても設定されています。

流通加工の合理化のためには、消費者ニーズに即した牛乳、乳製品の開発や、枝肉取引の拡大、部分肉流通の促進の他、産地食肉処理の推進等が計画されています。

宮城県の酪肉計画(案)と重要事項

県としては、「みやぎ和牛の郷づくり」計画と一体的に今回の酪肉計画を策定中であり、その実現に向け以下3項目の推進を図ることとしています。

1. 飼料供給の安定(転作飼料作物等の他未利用資源や公共牧場の活用)
2. 新技術及び新生産方式の普及(交雑種、F₁Xの生産利用、受精卵移植、双子生産等の実用化)
3. 家畜改良(産乳、産肉能力向上、肥育期間短縮)

飼養頭数の目標

(単位:千頭)

		60年度 (A)	70年度 (B)	比率 (B/A・%)
乳牛頭数	国	2,100	2,250	107
	宮城県	48.6	51.6	106
肉用牛頭数	国	2,640	3,800	144
	宮城県	107.3	155.9	145

(畜産経営係 佐藤 実)

動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)



くみあい配合飼料

※乳牛用サプリメント

ミセスバターメイク

—高泌乳期に最適の高たん白高カロリー飼料—

※産卵鶏用サプリメント

とりパワー

—鶏の活力増進、アミノ酸・ビタミン強化飼料—



農協・宮城県経済連・全農

日米牛肉輸入自由化交渉における合意内容について

宮城県畜産課

日米間の最大の懸案である日米牛肉輸入自由化問題は、佐藤農林水産大臣とヤイター米通商代表との3回にわたる閣僚交渉の結果6月20日合意に達し、その内容は①輸入枠撤廃時期、②自由化移行期間のアクセス改善、③国境措置です。

また、ガット裁定に伴う自由化勧告があった10品目についても7月20日合意され、これらの合意内容は下記のとおりです。 記

1. 牛肉関係の合意内容

項目	合意事項		
1. 輸入枠撤廃時期	1991年4月1日(移行期間3年)		
2. 移行期間のアクセス改善			
(1) 総輸入枠	1988	1989	1990年度
	274	334	394千トン(毎年60千トン増)
(2) ホテル枠	1988	1989	1990年度
	10	13	16千トン
(3) 畜産振興事業団の同時売買入札方式の比率	1988	1989	1990年度
	30	45	60千トン
3. 国境措置			
(1) 通常関税	1991	1992	1993年度
	70	60	50%
	1994年度以降は、93年度水準より引き上げず、同水準をウルグアイラウンドの関税交渉のベースとする。		
(2) 緊急調整措置	① 発動基準は、前年度の輸入実績又は輸入可能量(高い方)の120%。		
	② 輸入数量が発動基準を超えるおそれがある場合に主要輸出国と協議。		
	③ 協議が整った場合は数量制限。		
	④ 30日以内に協議が整わず、輸入量が発動基準を超えた場合は、協議要請から45日を経過した指定期日から下記の調整関税を賦課。(年度内適用)		
	1991	1992	1993年度
	95	85	75%
	1994年度以降の国境措置はウルグアイラウンド交渉結果及びガットのルールに整合のとれたものとする。		

2. 牛肉調整品に係る合意内容

項目	合意事項	
牛肉調整品に係る措置	12品目のうちの牛肉調整品については、牛肉・かんきつ合意とは別に次のように措置することで合意。	
(1) 枠撤廃時期	1988年10月～1990年4月	
(2) 特定牛肉調整品	1990	1991 1992 1993年度
注の関税率(現行25%)	70	70 60 50%
	1994年度以降は、93年度水準より引き上げず、ウルグアイラウンドにおける関税交渉の対象とする。	
(3) 牛肉缶詰の関税率(現行25%)	1990年度	45%
(4) 上記に関連する関税引下げ	現行 1989年度 ペットフード(バルク).....15%→無税 " (小売容器入り-除気密)12%→無税 ジャーキー(ミンスト).....25%→10% " (ストリップス).....25%→10% ソーセージ.....25%→10% ポークビーンズ.....28%→14%	

注) 特定牛肉調整品とは、シーズンドビーフ等生肉に近いものをいう。

3. ガット裁定に伴う自由化勧告品目の合意内容

プロセスチーズ			
品目名	自由化時期	代替国境措置等	経過措置
プロセスチーズ	1989年4月	関税60%→50%→40% 89年度 90年度 91年度 (現行関税率:35%)	一般枠 500トン (88年度)
その他乳製品			
品目名	自由化時期	経過措置	代替国境措置
加圧容器入	1990年4月	割当数量 30トン (89年度)	
ホイップクリーム			
フローズンヨーグルト	1990年4月	割当数量 200トン→300トン 88年度 89年度	関税 35%(加糖) →35% 25%(無糖)
パスタ	1988年10月		
アイスクリーム	1990年4月	割当数量 100トン→110トン 88年度 89年度	
タンパク濃縮物(栄養補助食品)	1990年4月	割当数量 150トン→300トン 88年度 89年度	


(畜産流通係 大久昇悦)

2年連続上物数

日本一!

仙台銘柄推進協議会

正統の育ちと味



動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市上杉3丁目3-8
022 (225) 7338～9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28
0229 (34) 2018～9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1
0220 (22) 2278

食肉流通の改革と近代化をめざして!

=東北における食肉流通の一大拠点=(仙台中央食肉卸売市場)

仙台中央食肉卸売市場は食肉の生産と需要の増大に対応するため、昭和50年7月に開設され今年で13周年を迎えました。

去る7月15日に市場開設を記念する肉畜共進会<出品頭数 肉牛200頭(和牛150頭、乳牛50頭)、肉豚510頭>を開催しましたが、東北6県の各地、関東、中京地区から生産者、買参者約900名が来場し、セリ場は電動セリ機の掲示板を見ることができないほどの人波で盛会そのものでした。

当食肉市場の事業実績の推移は、下表のとおりです。が、累年、着実な伸長を続けております。

畜種	単位	昭和52年	昭和57年	昭和62年	過去10年間の伸び率
肉牛	頭	7,771	16,161	20,403	263%
肉豚	頭	100,972	189,098	218,493	216
取扱金額	千円	9,244,135	19,158,471	21,942,773	237

昭和62年の取扱頭数は、現在、全国に10か所の中央食肉卸売市場と国が指定する20か所の地方食肉卸売市場の合計30を数える食肉卸売市場があり、その中で肉牛の取扱頭数は第8位(和牛は第6位)、肉豚は第3位となっており、名実共に全国における代表的な基幹食肉市場として位置づけされております。

特に、上場される肉牛については、銘柄牛「仙台牛」の声価高揚と相まって年々肉質改善の成果が向上し、和牛去勢で規格「上」以上の発現率は31.5%(全国平均24.9%)、乳牛去勢で「中」以上の発現率が60.6%(全国平均33.5%)といずれも全国の平均値を大きく上回り、仙台食肉卸売市場は“良質牛の上場される市場”として脚光を浴びております。

また、上場されている肉牛は、和牛と乳牛の割合が50対50で、更に去勢と雌の比率が、それぞれ50対50で

構成され買参者の買付しやすい上場内容は、まさに日本一の評価を受けています。

肉豚については、小規模生産者の出荷ウエイトが高く、加えて都市近郊養豚の特殊性から規格「上」以上の割合が24.9%(全国平均41%)と品質の面で多くの課題を抱えていますが、当食肉市場は東北地方における豚肉全体の需給調整機能の役割を果たしているため、価格形成は関東地域の豚価と常に拮抗した相場展開となっていることは周知のとおりです。

最近に至って、当食肉市場向け出荷の有利性が認められ某食肉市場の指定銘柄豚が途中下車するなど、大規模生産の出荷する頭数が逐次増加しているため「良質な肉豚」の上場する仙台食肉市場の声価は次第に高まるものと期待しております。

近年、わが国の食生活は多様化、高度化し、牛肉や豚肉も大衆食品の仲間入りをしている今日、とみに「量より質」の時代を迎えております。

斯かる食肉流通事情の変遷する時世を洞察し、東北・北海道における唯一の食肉卸売市場として「生産地帯に所在する生産者と連帯する食肉市場」をモットーとして市場運営の充実に努めて参りたいと思っております。当食肉市場では生産者と市場との連携のなかで、実需者のニーズとされる品質向上対策の一環として全国の食肉市場の先鞭を切って電算システムの有効活用を図り、62年から肉豚の販売仕切書に肉質格落ち要因を表示し、63年4月からの肉牛規格改正と同時に販売仕切書に1頭ごとの格付評価明細を表示して肉質改善の参考資料を出荷者に提供しております。

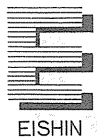
最後に、“仙台中央食肉卸売市場の円滑な運営は、東北における肉畜生産者の経営安定に寄与する”の使命と自負心を持って、変化する食肉流通の近代化と安定化をめざして生産者の負託に応える所存でおりますので、今後共一層のご理解とご協力をお願いいたします。

(仙台中央食肉卸売市場) 専務取締役 手塚乙彦



WORLD CHAMPION

株式会社 **五十嵐商会**
 仙台市卸町五丁目1番地4
 電話 (022) 236-2525(代表)



クスリの総合卸
株式会社 エーシン
 EISHIN

取締役社長 山田 修 造

畜産営業所 仙台市木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211
 古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

本 社 仙台市卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111

最近の生乳需給状況について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

本県における最近の生乳生産については、2年に及ぶ減産計画から急激な増産に対応しきれず、本年度に入ってから4～6月で前年比100.44%、出荷基礎目標比98.66%と予想を大中に下回って推移しております。各月の生産量の前年比は、4月99.03%、5月100.06%、6月102.28%となっており、若干生産回復基調にはあるものの依然として低い水準となっております。

全国ベースでは、東北、北海道、九州が従来の全乳哺育向生乳を出荷回しにしたにもかかわらず、4～5月の生乳出荷量は前年比103.5%とやはり低い水準にあります。特に東北、近畿、中四国は100～102%台と計画を大中に下回っております。

これに対し飲用向生乳需要は、本県は昨年に引き続き好調に推移しており、4～6月前年比105.88%と高い伸びを示している。全国ベースでも昨年の伸びが高かった為、当初計画を100.2%と予想したにもかかわらず4～5月は106%と予想を大中に上回っています。

この為に乳製品の在庫状況と過去における生乳供給計画量と実際の需要量との乖離を勘案して設定した特別調整乳の生産までには致っており、乳製品の在庫は減少の一途にあります。

したがって、農水省では先に脱脂粉乳4,000tの緊急輸入を行なったものの、市場の回復には致らず、近日中に再度乳製品を輸入することとなりました。(脱脂粉乳6,000t、バター6,000t)

これを受けて中央酪農会議では、上記の生乳需給事情に鑑み第2四半期以降の需給調整対策として、生乳確保対策と特別調整乳枠の拡大を実施することになりました。

特別調整乳枠の拡大については、需要に見合った生乳供給を実施するため年度当初の特別調整乳とは別に更に必要な量として12万トンの枠の拡大を行なうこととなりました。

本県でも第1四半期は県全体で特別調整乳を達成するまでには致っておりませんが、第2四半期以降の生産拡大を期して特別調整乳の再配分を申請することが決定されております。

減産から増産、それも前年当初計画比105.4%特別調整乳含みで108%近くの増産ということで、かなり厳しい目標値になっておりますが、本県酪農の生産基盤の確立、更に手取り乳価向上の為の需要期増産に向かって、再度生産者並びに関係者各位にご協力をお願い申し上げる次第であります。

(別表)

昭和63年度4～6月生乳計画生産実績

	6月分受託販売乳量			4月分～6月分受託販売乳量累計		
	出荷乳量	前年比	計画比	出荷乳量	前年比	計画比
蔵王	2,685,492	113.41	106.82	8,022,988	108.71	105.54
宮酪	3,762,847.4	99.56	97.08	11,320,791.4	97.66	94.31
経済連	2,594,449	101.12	100.60	7,811,506	99.59	100.11
仙酪	575,968	106.83	103.22	1,765,067	107.12	104.38
県酪連	2,070,415	99.03	99.25	6,189,110.5	96.67	97.56
栗酪	632,436	100.50	96.70	1,955,015	101.54	98.54
登米	540,017	94.33	91.22	1,666,930	95.88	92.71
本吉	481,520	95.55	93.32	1,482,300	95.93	96.07
遠田	372,192	104.14	101.14	1,129,051	104.68	101.26
山田	143,161.5	99.76	95.44	424,477.5	98.85	94.54
計	13,858,497.9	102.28	99.75	41,767,236.4	100.44	98.66

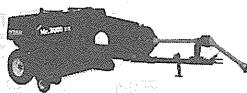
(武田良介)

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包稲わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX, Mr4000DX

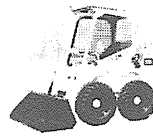


ハーベラーTHB2020

STAR-農機株式会社 仙台営業所

985 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573
FAX 367-4846

TCM 東洋運搬機株式会社



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社
東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 022-259-6351

宮城県畜産会63年度事業の概要

宮城県畜産会

昭和63年度本会事業については、去る6月16日開催した第33回定時総会において承認されましたのでその概要をご紹介します。

本年度事業の基本方針は、農業、畜産をとりまく環境が、牛肉、脱粉等乳製品の自由化要求、生産基盤の整備拡充による生産力の増大、需給緩和等内外共極めて厳しい局面を迎えている現状を踏まえ、畜産経営の安定を図るため、経営診断指導事業に積極的に取り組み、足腰の強い畜産農家の育成に努めるとともに、畜産物の需給動向の適確な把握と需要に見合った計画生産、品質の向上、出荷等を推進するため、県および関係機関と密接な連繋の下に畜産の展望に即した経営技術に重点を置き事業を実施、畜産経営の安定的発展に資することとしております。

本年度事業は下記のとおりで62年度事業を踏襲することとしておりますので、関係各位の特段のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

1. 畜産経営技術高度診断指導事業

高度な経営技術を基礎とした生産性の高い畜産経営(表)

昭和63年度畜産経営技術高度診断指導事業実施予定件数

畜種別	個別診断指導事業						畜産技術改良 中核農家 育成事業	共同利用施設 診断指導
	新規	再診断	特別診断	高度技術	畜産振興資金	計		
酪農	事例9	事例5		事例5	事例20	事例39	事例5	事例1
肉用牛	15	5		8	30	58	5	
養豚	10	5	1	7		23	5	
養鶏	1					1		
計	35	15	1	20	50	121	15	1

の健全な発展を助長するため診断指導事業を実施いたしますが、その予定件数は別表のとおりです。

なお付帯する事業として、指導員研修会、優良畜産経営技術発表会を実施しますが、診断事業は畜産振興資金借受農家の診断を除き何れも農家、農協、市町村等の要請により実施しますので、最寄りの農業改良普及所、家畜保健衛生所経由のうえ本会あて申し込んで下さい。

なお、新規35、再診断15事例中20事例は電算システムにより診断します。

2. 一般指導事業

- (1) 畜産経営技術講習会の開催
 - (2) 畜産機械器具展示会の開催
 - (3) 食肉供給予測調査事業
 - ① 肉豚生産出荷動向調査
 - ② 肉豚出荷動向協議会の開催
 - (4) 畜産経営体質強化特別指導事業
 - ① 先進的畜産経営体調査 18事例(酪農5戸、肉用牛10戸、養豚3戸)
 - ② 優良複合経営体調査 2事例(肉用牛1戸、乳肉複合1戸)
 - ③ 先進的畜産経営者協議会の開催
 - ④ 畜舎建築及び施設機械の保守管理検討会の開催
 - (5) 肉用牛生産経営技術改善事業
 - ① 調査地域 25地域
 - ② 調査戸数 703戸
 - ③ 調査頭数 6,000頭(繁殖牛4,000頭、肥育牛2,000頭)
 - (6) 養豚需給調整対策事業
 - (7) 子豚需給調整対策事業
 - (8) 畜産経営環境整備基礎調査事業(気仙沼・本吉地域)
 - (9) 草地等効率利用プロジェクト調査事業(大河原地域)
- その他畜産機械施設貸付調査指導事業、産業動物獣医師確保特別修学資金給付事業等を実施いたします。

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1
TEL 0229238888(代)

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	



ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。



東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市鶴代町1番68 ☎(022) 284-0691
宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号
☎989-61 TEL古川(0229) 23-1631

< 畜試便り >

ライ麦の品種および栽培について

はじめに

本県では先に紹介しました通り飼料作物の奨励品種の選定を行っています(畜産みやぎ第111号)。しかし、飼料作物は草種・品種が多く、またその大部分が国内国外の種苗メーカーの育成した品種であるため、突然種子の供給がストップしたりし頻繁に品種が変わっております。このため奨励品種の選定のための試験を行っている畜産試験場でも、種子の販売状況に迅速に対応した試験を行っておりますが、まだ試験途中のため奨励品種の少ない草種もあります。今回は、この中からライ麦について栽培試験の結果が出ましたので紹介し、秋播きの品種選定の参考としていただきます。

品種比較

供試した品種は現在県内で市販されている品種の中から普通種と輸入種(どちらも系統がよきりしない)を除いた10品種について調査しました(表1)。早晩性は早生種が6品種、晩生種が4品種です。

比較した結果について表2に示しました。出穂は、早生種が5月3日~5日、晩生種は5月16日となり、11~13日程度差がみられましたが、同じ熟期内では大きな差はみられませんでした。収穫は晩生種の出穂期に合わせて一斉に刈り取りました。倒伏は草丈の低かったライダックス以外全ての品種にみられましたが、初春およびクールグレイザーは比較的軽度でした。乾物率は晩生種は低く、早生種は高くなりました。乾物収量でも晩生種は低く早生種は高い傾向が認められました。乾物収量が100kg/a以上の収量を示した品種は春一番、キングライ麦、クールグレイザーの3品種で、特にキングライ麦は115kg/aの高収量を示しました。

栽培利用について

ライ麦は、イタリアンライグラスに比べると1回の刈取りで高収量が得られ耐寒性に優れるため、東北地方など寒さの厳しい地方に適した飼料作物といえます。また、従来作付の多かった品種はペトクーザなどの晩

生種でしたが、現在は春一番、キングライ麦、クールグレイズのように収量が高くそれでいて5月上旬には収穫できるため(表2)、早生種が主流となってきています。ですから、今後さらに早生の品種が出ればライ麦のイメージが大幅に変わることでしょう。

利用面では、青刈利用またはサイレージ利用が大部分を占めておりますが、収穫時期(5月上中旬)が本県で最も晴れの日が続く時期であるため、連休を利用して乾草調製している農家もみられます。

今後、ライ麦はどのように利用されるにしても、早生種の普及により作付面積は増えるものと思われます。(草地飼料部 小林 仁)

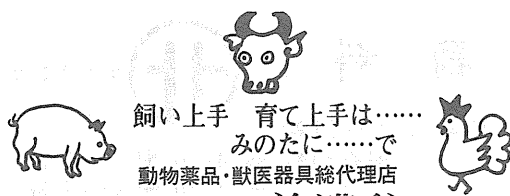
表1. 供試品種

品 種 名	早晩性	備 考
ハルミドリ	早 生	奨励品種
早 春	極早生	
春 一 番	極早生	
初 春	極早生	
ハルワセ	極早生	
キングライ麦	極早生	
クールグレイザー	早 生	
サムサンラズ	晩 生	
ペトクーザ	晩 生	
ライダックス	中晩性	

表2. ライ麦の品種比較

品 種 名	出穂期 (月日)	刈取り 時草丈 (cm)	倒伏程 度 *	生草 重量 (kg/a)	乾物率 (%)	乾物 収量 (kg/a)
ハルミドリ	5.5	120.3	4.0	451.7	21.0	94.9
早 春	5.4	115.9	4.0	443.3	21.3	94.4
春 一 番	5.5	120.7	3.5	460.0	22.7	104.4
初 春	5.4	119.6	3.0	474.2	20.5	97.2
ハルワセ	5.3	120.6	4.0	386.7	23.8	92.0
キングライ麦	5.5	123.1	3.5	525.0	22.0	115.0
クールグレイザー	5.5	118.1	3.0	495.8	20.7	102.6
サムサンラズ	5.16	108.0	3.5	538.3	15.6	84.0
ペトクーザ	5.16	108.4	4.0	476.7	17.7	82.5
ライダックス	5.16	99.6	0	393.3	15.6	61.4

播種 62年10月1日 収穫 63年5月16日 *; 0無, 5甚



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店	山形市蔵王成沢字町浦491~2	TEL 633121
山形店	山形市山田字羽黒堂5番216	TEL 0454306
仙台店	鶴岡市大字布目字東通り57~1	TEL 040963
鶴岡店	いわき市常磐湯本栄田3	TEL 024640300
いわき店		

ビフィズス菌は
 ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®
プレーン
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社
 名取市飯野坂五丁目1番3号
 ☎ (022) 384-5181

鶏のクロストリジウム感染症

鶏のクロストリジウム感染症は、パーフリンゲンス菌やボツリヌス菌が経口的にエサや飲水といっしょに摂取されることによって起こります。また、これらのクロストリジウムの菌は、芽胞を作るために土壤中に長期間生存し、一度発生があると適切な消毒が行なわれない場合に続発する傾向があります。

発生状況；クロストリジウム感染症は、本菌の芽胞が土壤中に長く存在することから、主に平飼い飼育の2～5週令のプロイラーに発生が多く、立体式のケージ飼育されている採卵鶏ではほとんどみられません。以下にそれぞれの特徴を述べます。

クロストリジウム・パーフリンゲンス感染症；急性の腸炎を主徴とする疾病で、我国でも1977年以降各地に発生が認められています。感染鶏は、元氣消失、翼の下垂、羽毛逆立、貧血、暗赤色下痢便を排泄し、へい死します。成鶏の場合では慢性経過を示します。

クロストリジウム・ボツリヌス菌感染症；これは、菌が経口的に摂取された後、腸管内で強力な麻痺性毒素(C型)を産生することによって起きる中毒性疾病です。この型の発生も1980年以後各地で発生がみられます。感染鶏は、頸の下垂、嗜眠、脚や翼の麻痺、白色下痢などの症状を呈してへい死します。

対策；クロストリジウム菌は、芽胞の形で長期間土壤中に存在するので、オールアウト後の徹底した清掃、水洗を行う他、消毒には芽胞菌に有効なヨードホル系や塩素系の消毒薬を使用するのがよいでしょう。また、鶏に異常を発見した場合には、家畜保健衛生所に検査を依頼して適確な診断をしてもらい、それに基づいた防疫措置の指導を受けることが環境汚染ならびに続発の防止のうえで重要です。

(仙他家畜保健衛生所技師 岸田忠政)



随想 台湾養豚事情視察雑感

今般6月8日より11日まで、台湾の養豚事情視察研修を当協会主催で行なった。

即ち県内の中堅養豚家11名、農協養豚担当者4名、養豚団体6名の計21名の構成で渡台した。今回は紙面の都合上その全容を記載することは無理なので、見て聞いて歩いたことを書いて見る。

全容については「日本の養豚」9月号に詳細に載せる予定なのでご参照願いたい。

台湾の肉豚輸出は抗菌剤残留問題で非常に苦境に立たされており、その対策に政府、民間一丸となり今後の輸出に備え三重のチェック機関を設け万全を期しつつあるのが現状である。初日は、中華民国養猪協会を表敬訪問する。呂総幹事にお会して色々と台湾の養豚事情について説明を受ける。要約すると今回の抗菌剤問題については当国の不手際により貴国に大変ご迷惑をおかけした。深くおわびする。その原因については養豚農家の添加物に対する知識不足と飼料会社等の添加物のおしつけがあった。現在はこれらに対する養豚農家への再教育を行ない万全を期している。

次いで台湾養猪科学研究所を訪問、顔研究主任の説明を受ける。スライドで説明を受け、研究所では医学と密接な研究をしていることを強調された。豚の皮膚を利用して皮膚移植の研究でした。

そのほか中規模、大規模養豚場、食肉センター等を順次視察して熱帯養豚を詳さに見ることができ参加者には成果があったと思われる。

今回の訪問では、台湾側の養豚家と昼食を共にする機会を得、新聞記者も同席するなどして大いに意見を交換し、自由に話し合いをするなど台湾側の意気込みが感じられた。

牛肉の自由化がゆれる日本、何年後には安い牛肉が巷に氾濫する。今でさえ消費の横パイが続いている豚肉、入ってきてからではおそすぎる。CMではないが「一粒で二度おいしい」このような豚肉の生産に我々は考えなくてはならないだろう。

(宮城県養豚改良協会 熊谷常雄)

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全業工業株式会社

飼料は  まるきた印

採卵鶏用配合飼料
 プロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
 乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111
 FAX 石巻 0225 (22) 6116

畜産物市況の展望

肉牛 8月の国産成牛出荷量は和牛35,500頭(前年同月比96.3%), 乳牛用83,100頭(前年同月比101.7%)と予想される。

また畜産振興事業団による冷凍輸入牛肉の7月放出量は市場セリ7,772トン、団体入札5,228トンの合計13,000トンとなっており前年同月より4,000トン、前月より1,000トン多い放出量となっている。

需要は、梅雨があげ焼き肉需要が期待される時期であるとともに、牛肉輸入自由化問題決着の話題性から量販店等の輸入牛肉キャンペーンがますます盛んになるような気配であり、牛肉全体の動きのよさは続くものと思われる。以上のことから和牛は出荷減と需要の底堅さからA-4 1,970~2,030円、A-3 1,670~1,730円。乳牛は輸入牛肉との競合からB-3, 1,200円強、B-2 1,100円弱の保合推移が予想される。

肉豚 農水省発表による8月の全国出荷頭数は1,695千頭(前年比101%)と予想している。

台湾産については、現地台湾検査局の検査を受けたものについてはフリーパスに輸入されるまで解決した。需要は、安い輸入牛肉との競合から消費の伸びは期待できないが加工用等は伸長傾向にあり消費全体では現

状維持と思われる。以上のことから月間平均上物価格は500円中心の動きが予想される。

食鳥 農水省発表による8月の全国出荷羽数は6,002万羽(前年同月比102%)と予想している。また昭和63年1~5月の通関実績は87,653トン(前年比123%)で今後も前年を超える入荷が見込まれる。

以上のことから市況は全農相場月間平均で、と体大170円/kg、正肉モモ450円/kg、ムネ365円/kg中心の動きか。

飼料 <とうもろこし> 昨年の米国の生産量は減反により大幅減産(前年比86%)となったことから、本年8月末の在庫は前年比84%まで低下する見通しである。本年度の生産については作付面積は前年より増加しているが、5月中旬以降米国の穀倉地帯(中西部)において高温乾燥気候(干ばつ)が続いているため収量に懸念が出ている。7月初旬から中旬までが受粉期で降雨が最も必要な時期にあるが、依然乾燥した天候となっている。7月12日米国農務省は、本年産の生産量を52億ブッシェル(前年比73%)と発表した。

シカゴ定期は、6月初旬から急騰し下旬には1983年の熱波相場以来の高値水準となった。7月19日現在1ブッシェル当り9月限313セント、12月限317.5セントとなっている。

(宮城県経済連畜産部)

ファミリーミルクランドの紹介

◆◆貸出し要項◆◆

- 貸出し料 / 1回の催事(3日間)¥5,000・追加(1日当り)¥2,000
- 貸出し期間 / 3日間(搬入日含む)(車は無料)
- 留意事項 /
 - ①イベントカーのガソリンは満タンにして返却の事
 - ②搬出入の車輛基地は宮城県酪連内(小牛田町北浦)
 - ③イベントカーの受渡しは原則として、カギを渡した時からとします。
- 貸出し料は前払いでお願い致します。



※貸出し期間を越えた場合は超過料金を頂きます。

5. 故意の破損は修理実費をいただきます。
6. 万一事故などが生じた場合はすみやかに下記へご連絡下さい。

【連絡(申込み)先▶宮城県牛乳普及協会】

〒980 宮城県仙台市錦町1-6-5
☎022(263)7688 担当/武田・高橋

“加美グリーンで豊かな土づくり”を

(製品届出番号-宮城県第731号)

名称 加美グリーン

成分内容 本品は鶏糞等を高温度発酵させたもので、どの作物に使用されてもへい害はありません。この施用により土壌pH8.6が保たれますので土壌改良資剤として最適です。(水分30% N 2.60%-P 6.18%-K 3.19%)

小売単価 1袋15kg 320円(バラ売り可)

製造 加美コンポスト利用組合(加美郡色麻町黒沢字切
販売元 付7-1) (TEL 0229(65)-4336)

畜産関係行事のご案内

開催月日	催 事	主 催	会 場	催 事 内 容
9月13～ 14日	農林水産祭参加第15回 宮城県種豚共進会	(社)日本種豚登録協会 宮城県支部	小牛田家畜市場	未經産豚20頭, 経産豚15頭 種雄豚27頭, 母娘群18頭
9月27～ 29日	農林水産祭参加宮城県 乳用牛, 肉用牛共進会	宮城県畜産農業協同組合 連合会	古川家畜市場	ホルスタイン種 120頭 黒毛和種, 種雌牛 120頭
9月27～ 29日	畜産機械器具展示会	宮城県畜産会	"	草地飼料作用機械施設 飼料貯蔵用施設 家畜ふん尿処理用施設
10月30日	郷土わが町自慢市 ＝農畜産物見本市＝	宮城県ほか	仙台市一番町4丁目 買物公園	県内農産物, 畜産物(牛乳 乳製品, ハム等)展示即売
11月5～ 7日	宮城のふるさと農業ま つり	宮城県, 名取市, 名取市 農協, 増田農協	名取市民体育館ほか	農畜産物を一堂に集め紹介 畜産物の展示即売
11月8～ 11日	農林水産祭参加第28回 仙台牛枝肉共進会	宮城県経済農業協同組合 連合会	仙台市中央卸売市場 食肉市場	肉用牛黒毛和種 150頭 " 褐毛和種他 190頭
11月11～ 16日	みやぎふるさとフェア	宮城県ほか	藤崎デパート6階催 事場	県内加工食品の展示即売 畜産物はハム, チーズなど

人 の 動 き

宮城県農業公社

7月1日付

新	旧	氏 名
事業部次長	調査役兼仙南事業所長	佐藤 憲 次
" 機械管理課長	仙北事業所次長	小川 勝 男
総務部經理課長補佐兼牧場管理室長補佐	総務部經理課主任主事	伊東 伸 一
農地管理部管理課主任主事	牧場管理室主任主事	鉄 本 進
" " 兼業務課主任主事	総務部經理課兼農地管理部管理課主任主事	佐藤 樹志朗
総務部經理課主事	農地管理部業務課主事	高嶋 祝 義
畜産部基地建設課技師	仙北事業所技師	大沼 吉 満
仙南事業所長	事業部機械管理課長	菅原 敏 夫
仙北事業所次長	畜産部基地建設課長補佐	今野 正 一
仙南事業所主任技師(総括主任)	仙南事業所主任技師	佐竹 進
仙北事業所 " (")	仙北 " "	阿部 利 夫
大郷牧場次長	大郷牧場主任技師	大崎 慶 也
白石牧場主任技師	岩出山牧場主任技師	佐藤 重 利
岩出山牧場主任技師	白 石 "	高橋 久 男

宮城県経済農業協同組合連合会

7月1日付

新	旧	氏 名
畜産総合推進課	(新 採 用)	後藤 嘉 信